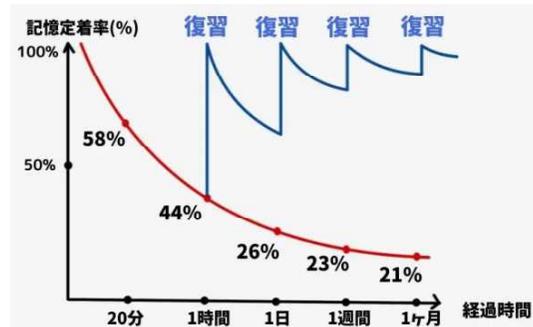


### 復習が大切なわけ！

皆さんは、今日の朝食は何を食べたか覚えていますか？では、昨日の朝食は？その前の日は？おそらく時間が経てば経つほど覚えていないでしょう。でも、それは当然のことで、人間の脳は、次から次へと新しいことを覚えるために、一度覚えたことでも、すぐに忘れるようにできているそうです。

心理学者のヘルマン・エビングハウスによって導かれた有名な「エビングハウスの忘却曲線」というものがあります。これは、人間の脳の忘れる仕組みを曲線で表したもので、人間は学習（記憶）しても復習しなければ、20分後には42%を忘れ、1時間後には56%を忘れ、1日後には74%を忘れ、1か月後には79%も忘れるそうです。頭がよいと言われている人（記憶が得意な人）であっても、勉強が苦手な人であっても大差はないそうです。

また、学習（記憶）した後、24時間以内に10分の復習をすると記憶率は100%に戻ります。そして、次の復習は1週間以内に5分の復習をすれば記憶がよみがえるのです。そして、次は1か月以内に2～4分の復習をすれば、また記憶は復活するそうです。



子供たちから「授業のときは分かったけど、もう忘れた。」という言葉をよく聞きますが、それはむしろ正常なことで、覚えているほうが凄いことなのです。子供たちは学校で学習（記憶）したことを、家庭学習で繰り返し復習することで記憶を定着させることができるのです。全国学力・学習状況調査でも、「家庭学習で予習・復習に取り組んでいる子供ほど学力は高い。」という結果も出ています。つまり、家庭学習の習慣を身に付けると、学力の向上に大きな力を発するということです。毎日の家庭学習（学習時間：20分+10分×学年）で復習をしっかりさせてください。

### プール開き！

6月3日（金）の5校時に6年生が参加してプール開きを実施しました。前週に6年生が自分たちで、また、おやじ会の方々にも御協力いただきプール掃除を行ったおかげで、きれいなプールで水泳学習を始めることができました。水は少し冷たく感じたようでしたが、天候もよく気温も高かったため、子供たちは気持ちよさそうに泳ぎ初めを楽しんでいました。

6月29日（水）～7月1日（金）は、各学年で水泳学習発表会を計画しております。子供たちの水泳学習の成果をぜひ御覧ください。



【プール開き】

### 安全マップ作り

6月21日（火）の6校時に、5・6年生が校区の安全マップ作りに取り組みました。

前週から登下校中に、各自で危険箇所（赤：交通安全上危険なところ、黄：不審者の危険があるところ、青：水害時に危険なところ）を探し、メモしておきました。当日、3つのグループ（荒田1丁目、荒田2丁目、高麗町）に分かれ、メモをもとに地図に危険箇所のシールを貼っていきました。そして、「どのように危険か」「気を付けること」を付箋に書き、シールの横に貼りました。まとめた地図を見て、それぞれが校区の危険箇所を再確認することができました。

作成した安全マップは、廊下に掲示し、他学年の子供たちにも見てもらい、校区内の安全に対する意識を高めていきたいと思います。



【安全マップ作り】



【安全マップの掲示】

### 7月の行事

- 1日（金）水泳学習発表会（低）  
学級懇談会・PTA（低）
- 9日（土）土曜授業、はま投げ（6年）
- 13日（水）PTA執行部会
- 14日（木）県民の日
- 17日（日）カヌー錦江湾横断
- 18日（月）海の日
- 20日（水）終業式
- 25日（月）ふれあいトーク週間～29日（金）
- 27日（水）市小学校水泳記録会6年大会
- 28日（木）市小学校水泳記録会5年大会



### 8月の行事

- 11日（木）山の日
  - 13日（土）学校閉庁日～15日（月）
  - 19日（金）出校日
  - 21日（日）PTA奉仕作業
- ※ 今後も予定を変更又は中止する場合があります。



### 土曜参観ありがとうございました

6月11日（土）に、土曜参観を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、なかなか授業参観が実施できていない状況でしたが、久しぶりにたくさんの保護者の方々に参観していただき、子供たちもいつもより張り切って授業に取り組む姿が見られました。お忙しい中、参観していただき誠にありがとうございました。



【土曜参観】

### 小・中連携研修会

6月27日（月）に、本校を会場として「小・中連携研修会」を開催しました。参加したのは、荒田小、中洲小、甲南中の職員です。

同じ地域に生活する児童・生徒の健全育成や学力向上を目指し、小・中学校間で情報交換をしながら連携して指導に当たっていくを目的に、当日は「学習指導」「生徒指導」「特別支援教育」3つの分科会で協議・意見交換を行いました。

近隣でありながら、日頃なかなか一堂に会する機会が少ないため、短い時間でしたが、大変有意義な研修会となりました。

今後とも積極的に連携を図ってまいります。



【小・中連携研修会分科会】